

令和4年度 第3回小牧市放課後子ども総合プラン運営委員会 次第

日 時 令和5年2月15日（水）午前10時から
場 所 小牧市役所本庁舎6階 601会議室

1 あいさつ

2 議題

(1) 令和4年度 小牧市放課後子ども総合プラン事業実施報告書について

(2) 令和5年度の事業について

3 その他

【資料】

資料1

令和4年度 小牧市放課後子ども総合プラン事業実施報告書（案）

資料2

小牧市放課後子ども総合プラン 合同の体験活動実施マニュアル（令和5年4月1日版）

資料3

アンケート集約追加分（小牧小・味岡小・光ヶ丘小）

参考資料

講師活用一覧

令和 4 年度

小牧市放課後子ども総合プラン
事業実施報告書（案）

令和 5 年 3 月

小牧市放課後子ども総合プラン運営委員会

1. 令和4年度事業について

(1) 合同の体験活動の実施状況

放 ・ 放課後子ども教室
児 ・ 児童クラブ

学校	実施日	参加人数		実施内容	実施場所
		放	児		
小牧小	6/30 (木)	12	15	折り紙 (3年生以上)	多目的室
	7/5 (火)	11	15	折り紙 (2年生)	生活科室
	9/27 (火)	11	14	パステル画 (2年生)	多目的室
	12/1 (木)	20	43	音楽鑑賞 ★	体育館
	1/26 (木)	10	9	パステルでしおり	多目的室
	2/21 (火)			観劇 (2年生)	体育館
三ツ瀨小 4～6年	5/12 (木)	28	1	名札作り	音楽室
	6/23 (木)	27	1	忍者ランド	体育館
	9/15 (木)	27	1	ランプシェード	図書室
	10/11(火)	26	3	工作のパフォーマンスと制作 ★	体育館
	11/17(木)	28	1	ペーパー芯工作	図工室
	1/12 (木)	24	1	楽しく運動(ディスコンなど)	体育館
	2/2(木)			ミニランポリン	体育館
味岡小 1・2年	7/14 (木)	15	36	つみき遊び	体育館
	9/8 (木)	14	34	防災教室	体育館
	10/13(木)	15	34	忍者ランド	体育館
	11/17(木)	15	38	すまいる祭り	体育館
	12/15(木)	15	87	クリスマスミニコンサート ★	体育館
	2/16 (木)			ドッジボール大会	
篠岡小 1～6年	6/15 (水)	5	20	牛乳パックで作るパズルボックス工作 (1・2年)	図工室
	10/27(木)	22	35	大道芸 (全学年) ★	体育館
	2/8 (水)			バレンタイン工作 (1・2年生)	

小牧原小 1～3年	6/30(木)	20	18	忍者ランド(クラブは 2年生)	体育館
	9/29(木)	20	22	防災教室(小牧防災リ ーダー会)	体育館
	10/20(木)	18	24	バルーンアート ★	体育館
	1/26(木)			からだ遊び(クラブは 3、4、5年生)	
光ヶ丘小 1～3年	7/7(木)	16	24	レクリエーション	多目的室
	10/13(木)	16	23	切り絵講座	多目的室
	11/17(木)	16	22	万華鏡 ★	多目的室
	12/8(木)	15	24	折り紙	多目的室
	1/19(木)	15	24	コマ遊び	図書室
	3/2(木)			読み聞かせ	

★・・・本格的な活動

(2) 関係者アンケート

- ・ 10月から12月に、児童、保護者、従事者に対して放課後子ども総合プラン(合同の体験活動)に関するアンケートを実施した。
- ・ 児童用と従事者用は1～2回実施し、保護者は1回実施した。

アンケート回収数

学校名	児童				保護者	従事者			
	放課後子ども教室		児童クラブ			放課後子ども教室		児童クラブ	
	1回	2回	1回	2回		1回	2回	1回	2回
小牧小学校	11	18	14	31	32	6	9	12	12
三ツ渕小学校	27	26	1	3	15	8	6	2	2
味岡小学校	15	15	34	87	44	8	7	11	9
篠岡小学校	22		35		28	7		8	
小牧原小学校	20	18	22	24	33	6	6	2	4
光ヶ丘小学校	16	16	23	22	19	6	4	3	4

小牧小：1回目は2年生，2回目は2年生以上

(3) 放課後子ども総合プランの周知・広報

- ① 市ホームページに掲載
- ② 利用登録児童の保護者あてに案内資料を郵送
 - ・ 児童クラブ利用児童 令和4年3月中旬
 - ・ 放課後子ども教室利用児童 令和4年5月頃
- ③ 学校運営協議会での活動報告
 - ・ 小牧小学校 令和4年11月
 - ・ 三ツ渕小学校 令和4年6月、令和5年2月、
 - ・ 味岡小学校 令和5年2月
 - ・ 篠岡小学校 令和4年5月、11月、令和5年2月
 - ・ 小牧原小学校 令和4年12月
 - ・ 光ヶ丘小学校 令和5年2月

(4) 放課後子ども総合プランを推進するための活動

実施日	参加人数		内容	実施場所
	放課後子ども教室	児童クラブ		
7/15	10	10	放課後子ども総合プラン実施校情報交換会(小牧、三ツ渕、味岡、篠岡、小牧原、光ヶ丘小学校の6校)	小牧市役所本庁舎 301会議室
9/5, 7, 14			令和5年度に向けて、各学校の校長・教頭先生方に説明	各学校(6校)
10/3 10/5	9	6	令和5年度に向けて放課後子ども総合プランについて説明会	小牧市役所本庁舎 202会議室
R5, 1/13			総合プランへの協力依頼	児童館館長会議 ラピオ2階

2. 令和4年度事業に対する評価

令和3年度末の「令和4年度の活動に対する提言」を受けて

- ① 合同の体験活動は放課後子ども教室の活動をベースに実施しているため概ね1時間程度で実施されているが、活動の内容によっては児童が飽きてしまうこともあるため、時間配分を検討すべきではないか。

また、児童がずっと受け身になるのではなく、一緒に活動できるような時間が少しでも含まれることが望ましい。

⇒ 活動時間としては、45分から1時間程度とし、児童が飽きないように、休憩時間を入れたり、音楽鑑賞では参加できるように手拍子や体を使った表現を取り入れたりして、内容の工夫をした。

- ② 従事者の負担感の軽減に繋げられるよう、モデル事業等を通じて活動マニュアルの整備を検討すべきではないか。

⇒ 放課後子ども総合プランの実施校6校の従事者による「情報交換会」を行い、マニュアルに追加・変更する内容についても、意見を聞き、従事者の負担感の軽減につながるよう、加除修正を行った。また、マニュアルは、実態をふまえて、毎年更新していくこととした。

- ③ 合同の体験活動を児童にとってよりよいものにするためには、単に児童に体験を与えるのではなく、児童が楽しむことができる内容を従事者・講師が一緒になって考え、工夫する必要がある。この活動を通じて、従事者・講師が意識を高めていくことが望ましい。

⇒ 体験活動の実施にあたって、従事者・講師が打ち合わせを行い、その中で、児童が楽しむことができる内容を考え、話し合い、工夫していった。

1回終えるごとに、従事者が課題等を出し合い、次回へつなげるようにした。報告書にも記載があった。

- ④ 講師謝礼について、放課後子ども教室のみで実施する場合と比べて規模が増加することや、総合プランならではの工夫が求められる

こと等を踏まえて、増額を検討すべきである。

⇒ 令和4年度は、通常の総合プランの講師は、3,000円か5,000円。本格的な活動については、30,000円以内で依頼できている。さらに、講師との打ち合わせの中で、来年度や他の学校でも引き受けてもらえるよう声掛けをしてきた。

(2) アンケート結果の総括

- ① アンケートを実施したすべての活動で、「楽しかった」と回答した児童が「楽しくなかった」「どちらでもない」と回答した児童より多かった。
- ② 児童によって、活動の時間が「長い」か「ちょうどよい」か「短い」かは、感じ方がそれぞれだが、おおむね、「楽しい」と回答した児童は、「ちょうどよい」と回答した児童が多かった。
- ③ 児童の多くが「楽しかった」と回答した活動でも、「短かった」と回答した児童はそれほど多くなく、児童にとって概ね1時間が限界と考えられる。
- ④ 児童が今後やってみたい活動は、音楽鑑賞、ダンス、工作、プログラミングやパソコンが多く、保護者も概ね同様であった。また、自由記述では、運動(体を動かす遊び)を希望するものが多かった。
- ⑤ 放課後子ども総合プランの活動の回数を現状と同程度がよいと回答した保護者と、もっと多い方がよいと回答した保護者は概ね同程度であった。児童は、何回もやりたい児童が、たまにやりたい児童より多かった。同一校で活動が違えば、何回もやりたいか、たまにやりたいかは、変わる場合があった。
- ⑥ 普段の活動と比べて準備が「変わらない」と回答した従事者が、「大変」と回答した従事者より、やや多かった。
- ⑦ 意義があるかという問いに対して、「とてもある」「ある程度」と回答した従事者が多い。理由として、「いつもと違うメンバーで活動する」「ふだんできない体験活動ができる」が、多く記述されている。
- ⑧ 合同の体験活動は、年に1から3回が望ましいと回答した従事者が最も多く、次に年に4から6回が望ましいと回答した従事者が多かった。
- ⑨ 気になることの記述については、各学校で共有して、話し合っていくとよいと考える。課題を解決する方へ向けて話し合っていく、次回につながるようにするとよいと考える。

(3) 令和5年度の活動に対する提言

① 参加児童について

令和4年度は、基本的に放課後子ども教室参加児童の学年に合わせて、児童クラブの参加人数を決めて、調整している。学校の規模にもよるが、内容や場所を考えて、児童クラブ全員が参加できるものが可能なら、実施していくのもよいのではないかと。

② 従事者について

放課後子ども教室の従事者は、全員が指導・対応する。児童クラブの従事者は、合同の体験活動に参加する児童とクラブに残る児童に分かれるため、放課後子ども教室と児童クラブの従事者で、よく相談しあって、人数等を調整するなど柔軟に対応してはどうか。

③ 従事者について

アンケート結果から、合同の活動の意義を感じていない従事者がいることが見受けられるので、従事者に合同の活動の意義を理解してもらいたいのではないかと。

④ 児童館との連携について

市内の児童館では、多種多様に創作活動や講師を招いての活動を行っている。この放課後子ども総合プランの活動内容や講師の幅を広げ、合同の活動が充実するよう、児童館と積極的に連携していくといいのではないかと。

4. 令和5年度以降の事業計画について

(1) 導入スケジュール

年度	実施校数	実施校
令和3年度	2校	小牧・光ヶ丘
令和4年度	6校	小牧・三ツ渕・味岡・篠岡・小牧原・光ヶ丘
令和5年度	12校	令和4年+村中・米野・一色・本庄・陶・大城
令和6年度	16校	全小学校

(2) 運営委員会の開催

- ・ 年2回程度実施（さらに1回、合同の体験活動の視察）

(3) 協議会の開催

- ・ 年に1回、学校運営協議会にて放課後子ども総合プランの活動報告を行う。

(4) 基本的な実施方針

① 合同の体験活動の回数

基本は、学期に2回程度＋年に1回、本格的な体験活動

1学期	2学期	3学期
2回	2回 ＋本格的な体験活動1回	2回

② ボランティアの依頼先（参考）

- ・ 社会福祉協議会ボランティアセンター登録ボランティア
- ・ ワクティブこまき登録団体
- ・ 生涯学習市民講師（こまき市民文化財団）
- ・ 生涯学習のまちづくり出前講座
- ・ 他の学校の講師活用一覧

◎講師活用について

各学校の講師活用一覧を、毎年、蓄積していくことや講師との打ち合わせの中で、来年度につながるように話をすすめることが大事。他の学校でも依頼があったら引き受けてもらうことは可能か、同じ講師謝礼で引き受けてもらえるか、何人までなら可能か、などを話しておくつながるし、広がる。

③ 参加児童

基本的に、放課後子ども教室登録児童は全員とし、児童クラブから参加する児童は、活動内容、活動場所に応じてその都度決める。

- ・ 放課後子ども教室の対象学年に児童クラブからの参加学年も合わせる。

A小学校											
放課後子ども教室						児童クラブ					
1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
↓	↓	↓				↓	↓	↓			
合同の体験活動											
1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

- ・ 児童クラブの対象児童が多過ぎる場合は、例えば1学期の1回目は3年生、1学期の2回目は2年生、2学期の1回目は1年生、本格的な活動は1年生から3年生まで全部、…のように割り振る考え方もある。

◎ 活動内容や場所を踏まえて、年間でバランスを取っていく。

④ 従事者

基本的に、放課後子ども教室の活動に児童クラブの一部の児童が加わる形となるため、普段の放課後子ども教室従事者に加えて、児童クラブから数名の職員が引率、児童対応等で従事する。

詳細は活動の都度、学校地域コーディネーターと児童クラブ所長で相談して決める。

⑤ 活動場所の借用

学校に対して、合同の体験活動を実施する際に体育館等を借用することを依頼する。(令和5年度の追加6校に対して依頼済)

⑥ 合同の体験活動に係る費用

- ・ 消耗品費

1校当たり、最大で18,000円

年に1回の本格的な活動分 6,000円

上記以外の合同活動分 2,000円×6回分

- ・ 講師謝礼（年に1回の本格的な合同活動）
最大で30,000円
- ・ 講師謝礼（上記以外の合同活動）
放課後子ども教室の通常の謝礼とは区分し、内容によって3,000円、5,000円のいずれかとする。
- ・ 協力謝礼
合同の体験活動を行うため、道具を借りて実施する場合の謝礼を、1回3,000円とする。

⑦ 費用徴収

放課後子ども総合プラン実施校になった場合でも、児童クラブ費及び放課後子ども教室徴収金の値上げは行わない。

⑧ 活動時の保険

- ・ 傷害保険
 - ア 参加児童
 - ・ 児童クラブ・放課後子ども教室それぞれの傷害保険で対応
 - イ 放課後子ども教室従事者
 - ・ 既存の傷害保険で対応
 - ウ 児童クラブ従事者
 - ・ 治療費は労災保険で対応
 - ・ 損害賠償保険
既存の損害賠償保険で対応（全国市長会）
- ※ 学校管理下でなければ、放課後子ども総合プランの活動において市に損害賠償責任が生じる場合は保険の対象になる。

⑨ 利用者への周知

放課後子ども総合プランを実施することを、新年度の利用決定時に通知する。（児童クラブ：2月頃、放課後子ども教室：5月頃）併せて、市ホームページに掲載する。

小牧市放課後子ども総合プラン 合同の体験活動実施マニュアル
(令和5年4月1日版)

【合同の体験活動を実施するまでの一般的な流れ】 P 1

【講師謝礼について】 P 5

【放課後子ども総合プランで使用する消耗品費】 P 6

【放課後子ども総合プランの活動中に児童がけがをしたとき】 P 8

【参考資料】

- 1 初めての講師への依頼チラシ案（通常活動）
 - 2 初めての講師への依頼チラシ案（本格活動）
 - 3 打ち合わせシート例
 - 4 通常合同活動における謝礼額算定表
 - ⑤ 講師承諾書（放課後子ども総合プラン）
 - ⑥ 合同体験活動実施報告書
 - 7 学校運営協議会活動報告資料案
- ※ ○印の資料は、様式をそのまま使用してください。
それ以外の資料は、使用は任意です。

【合同の体験活動を実施するまでの一般的な流れ】

時期	内容
<p>随時（遅くとも活動予定日の3ヶ月前まで）</p>	<p>① 児童クラブ担当者と放課後子ども教室担当者と打ち合わせを行い、合同の体験活動の概略を決める。</p> <p>【打ち合わせ場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童クラブ室、または放課後子ども教室活動室 <p>【決める内容】</p> <p>ア 内容</p> <p>イ 実施日</p> <p>ウ 参加予定児童数（放課後〇人、児童クラブ〇人）</p> <p>エ 場所</p> <p>※ 内容、参加予定児童数を踏まえて決める。</p> <p>[例]</p> <p>多目的室：30人程度までの軽運動、工作など</p> <p>体育館：多人数の運動、音楽・映像鑑賞</p> <p>オ 依頼する講師【<u>通常の活動については、外部講師に依頼せず、従事者のみで活動を実施してもよい</u>】</p> <p>※ 謝礼金は、本格的な活動は30,000円、通常の活動は3,000円または5,000円の上限があるため、超過することが見込まれる講師は選ばない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>この打ち合わせは、児童クラブ担当者は勤務時間外に行うのであれば時間外勤務申請を行ってください。放課後子ども教室担当者は活動報告書に記載してください。</p> <p>（以下、講師を交えた打ち合わせでも同様）</p> </div> <p>② 内容が概ね決まったら講師に依頼する。必要に応じて学校に場所を借用しておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後子ども教室担当者から連絡する。 ・ 講師を交えた打ち合わせの日程も決めておく。 <p>[参考資料1 初めての講師への依頼チラシ案（通常活動）]</p> <p>[参考資料2 初めての講師への依頼チラシ案（本格活動）]</p>

2ヶ月前
まで

① 合同の体験活動について、講師を交えて打ち合わせを行う。

[参考資料3 打ち合わせシート例]

ア 内容の確認

- ・ 対象が子どもなので、45分程度の活動が望ましい。
- ・ じっとしているだけの受け身の活動が続くと、飽きやすいので、参加・体験できる内容が望ましい。途中で参加できる内容を入れ込むのも可（例：途中で体操する）
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、講師と児童の間隔、児童同士の間隔、パーテーションの設置の可否などを確認
- ・ 最初と最後のあいさつは児童クラブ・放課後子ども教室の従事者で行うが、途中の進行は講師に一任することを伝える。

イ 児童の参加予定人数

ウ 従事者の人数

エ 謝礼金の確認

◎ 承諾書用紙を講師に渡す（放課後子ども総合プラン用）

[参考資料4 通常合同活動における謝礼額算定表]

[参考資料5 講師承諾書（放課後子ども総合プラン）]

・ 年1回の本格的合同活動【上限30,000円】

一律30,000円ではない。

通常、このような活動で、謝礼金はいくらで依頼を受けているかを聞く。

30,000円を超えるなら、「予算で30,000円までとなっているので、30,000円をお願いできないか」と声かけする。

30,000円以下なら、「同じように支払います。」と伝える。

・ 年6回の通常合同活動【3,000円、または5,000円】

一律で3,000円、5,000円のどちらかとなる。（P5参照）

オ 場所の確認

- ・ 必要に応じて講師と一緒に現地を実際に見ると、お互いにイメージが掴みやすい。

カ 準備するもの

- ・ 講師が準備するもの
- ・ 放課後子ども教室で準備するもの
- ・ 児童クラブで準備するもの
- ・ 学校に借りるもの

	<p>キ 準備を始める時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校に場所を借用するときに、準備を始める時間も含めて願います。 <p>ク 講師の駐車場の位置・台数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて、当日カラーコーンなどを準備する。 <p>★打ち合わせの中で、他の学校でも実施可能かを聞いておく。</p>
前日まで	<p>① 児童クラブ担当者と放課後子ども教室担当で、当日の対応等を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場準備の従事者 ※ 会場で児童をスムーズに定位置につかせるため、あらかじめ児童の座る位置を養生テープなどでマーキングしておくことも有効な手段。 ・ 児童クラブ室からの移動ルート、引率する職員 ・ 司会進行の確認 ※ はじめの挨拶…放課後子ども教室担当者 活動の進行…講師 終わりの挨拶・講師へお礼…児童クラブ所長 ・ 会場の片付けの従事者 ※ 状況により、児童が片付けに参加してもよい。 ・ その他、役割分担が必要な事項 <p>② アンケートを取る活動について、児童が記入する場所等を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原則、年 1 回の活動でアンケートを取る。 2 学期の通常合同活動か、年 1 回の本格的合同活動
当日	<p>① 講師から承諾書を受け取り、署名する。 講師⇒放課後子ども教室担当者⇒こども政策課</p> <p>★謝礼額を鉛筆書きするか、付箋に記入してはるか、事務局に金額がわかるようにして提出。</p>

	<p>② アンケートを取る対象となった活動は、活動実施報告書を1週間後までに市に提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後子ども教室担当者、児童クラブ所長それぞれで作成して提出する。 <p>[参考資料6 合同体験活動実施報告書・活動日誌]</p>
年1回	<p>① 学校運営協議会で、活動状況を報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後子ども教室担当者から報告 <p>[参考資料7 学校運営協議会報告資料案]</p>

★講師を活用しない場合や、その他放課後子ども教室と児童クラブ従事者の打合せは、随時行い、記録を残しておく。[参考資料3-2 放課後子ども教室と児童クラブの打ち合わせ]

【講師謝礼について】

1. 基本ルール

ア 金額

【年1回の本格的合同活動】

30,000円を上限として、依頼する講師が普段、同程度の活動を行う際に受領している金額とします。

一律で30,000円とするものではありません。

【年6回の通常合同活動】

一律3,000円、または5,000円のどちらかとなります。

※ 放課後子ども教室だけで実施する場合と比較して、活動の内容がグレードアップしたり、児童クラブからの参加児童が増えることで講師が用意する材料が余分に必要になるなど3,000円では不足する客観的な理由があれば、謝礼を5,000円とします。

例：読み聞かせ等の鑑賞 ⇒ 3,000円

講師が材料を準備する工作 ⇒ 5,000円

レクリエーション等で、児童が増えることで参加する指導者が増員となる ⇒ 5,000円

【講師が材料を準備する場合】

講師が材料を準備する場合でも、金額に変更はありません。

イ 回数

- ・ 通常合同活動分は、従来の放課後子ども教室分（年6回）とは別枠となります。

2. その他

- ・ 講師に放課後子ども総合プラン用の承諾書を渡し、当日までに受領してください。
- ・ 依頼先が企業等で、消費税が必要な場合、こども政策課へご相談ください。
- ・ **【協力謝礼】 合同の体験活動を行うため、道具を借りて実施する場合の謝礼を、1回3,000円とする。**

【放課後子ども総合プランで使用する消耗品費】

1. 基本ルール

1校当たり予算額 18,000円（年1回の本格的活動分＋年6回の通常分）

[内訳]

- ・ 年1回の本格的活動分 6,000円×1回
- ・ 年6回の通常分 2,000円×6回
- ・ 合計 18,000円

⇒ 上記に活動回数が満たない場合、金額は減少します。例えば、通常分を年5回とする場合は、 $18,000円 - 2,000円 = 16,000円$ を上限とします。

※ 児童クラブの児童分、放課後子ども教室の児童分、両方とも購入対象とします。(放課後子ども教室で実費徴収している材料費は放課後子ども教室のみで実施する活動に充て、合同活動で必要となる消耗品費は一括して市予算で購入する。)

※ 上限額の範囲内なら、1回あたりの金額が通常分 2,000円（本格分 6,000円）を超えても構いません。

例（本格：年1回、通常：年5回）

通常1回目	1,000円
通常2回目	3,500円
通常3回目	500円
本格	7,000円
通常4回目	2,500円
通常5回目	0円
合計	14,500円

⇒ 上限額は、本格分 6,000円＋通常分 2,000円×5回＝16,000円。通常2回目、4回目、本格がそれぞれ 2,000円、6,000円を超えていますが、合計額 14,500円が上限額 16,000円に収まっているため可となります。

ただし、何らかの理由で通常5回目が中止となった場合、上限額が 14,000円となり超過するため、偏った執行は控えてください。

2. 購入方法

- ① 放課後子ども教室担当者から、合同活動に必要な品目、個数を児童クラブ職員に連絡（放課後子ども教室児童分＋児童クラブ児童分）
- ② 児童クラブ職員が物品購入伺(放課後子ども総合プラン用)を作成し、こども政策課に提出
- ③ こども政策課にて決裁後、児童クラブへ返送
- ④ 児童クラブ職員から業者に発注連絡
- ⑤ 業者が児童クラブに納品
- ⑥ 業者からの請求書に基づき、こども政策課が業者に支払い

3. 注意点

- ① 児童クラブの通常の消耗品費とは別予算となるため、必ず放課後子ども総合プラン用の物品購入伺を使用してください。
- ② 1回ではほとんど消費しない物品（はさみ等）は、購入前に児童クラブネットワークにより他のクラブから借用できないか調整してください。
- ③ 鉛筆は、こども政策課に60本程度在庫があり、貸出可能です。
（黒のHB）

【放課後子ども総合プランの活動中に児童がけがをしたとき】

- ・ 児童クラブ、放課後子ども教室でそれぞれ加入している傷害保険の対象になります。

[適用する傷害保険等]

児童の登録状況	児童クラブのみ登録している	放課後子ども教室のみ登録している	両方登録している
適用する傷害保険	児童クラブ	放課後子ども教室	その日、児童を保護者に引き渡す方（迎えが来る方）の保険
保護者への説明	児童クラブ職員	放課後子ども教室担当者	その日、児童を保護者に引き渡す方（迎えが来る方）の従事者
事故報告（※）	児童クラブ職員	放課後子ども教室担当者	その日、児童を保護者に引き渡す方（迎えが来る方）の従事者

※ 事故報告書を作成するときは、放課後子ども総合プラン活動中であることを明記してください。

また、事故報告は、児童クラブ職員は子育て支援係、放課後子ども教室担当者は青少年育成係に行ってください。

R4合同の体験活動に関するアンケート（まとめ 小牧小 2年生以上）

12月1日「音楽鑑賞」

児童用・・・放課後子ども教室 18名

児童クラブ 31名

資料3

質問1 あなたは何年生ですか？

放課後	1年	2年	3年	4年	5年	6年
合計		10	3	5		

質問1 あなたは何年生ですか？

児童クラブ	1年	2年	3年	4年	5年	6年
合計		11	9	8	2	1

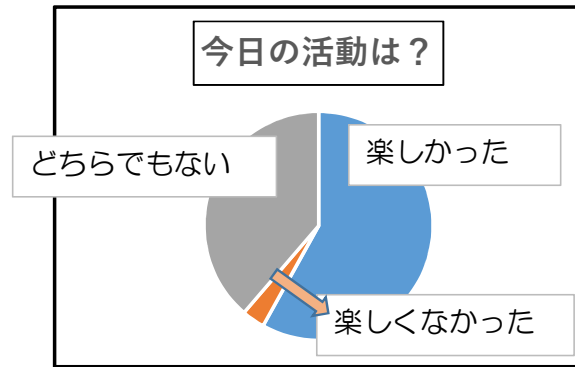
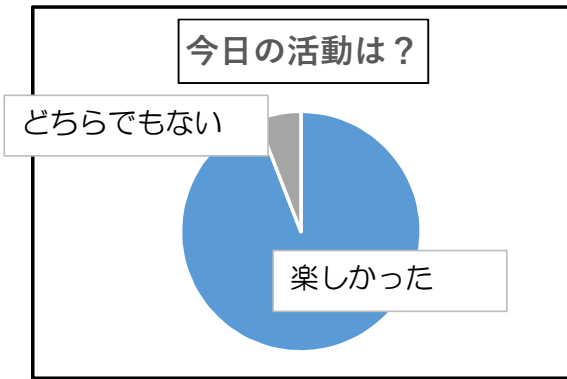
2人記入なし

質問2 今日の活動は楽しかったですか

放課後子ども教室	ア 楽しかった	イ 楽しくなかった	ウ どちらでもない
合計	16		1

質問2 今日の活動は楽しかったですか

児童クラブ	ア 楽しかった	イ 楽しくなかった	ウ どちらでもない
合計	18	1	12



質問3

- 楽しかったことは何ですか。
- ◎歌が上手で「さんぽ」で手話をやったり、手拍子したりが楽しい。
 - ・もう少しやってほしかった。
 - ・曲がおもしろかった。
 - ◎いろいろな楽器やはじめて聞く曲が聞けた。
 - ◎いろいろな演奏を聞けた。
 - ・歌がきれいだし、演奏が上手で、楽しかった。
 - ・フルートやマリンバの演奏がきれいで楽しい。
 - ◎リズムで遊んだこと。
 - ・好きな歌があった。

質問3

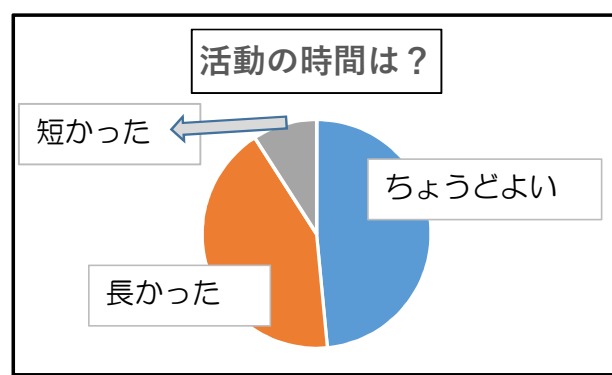
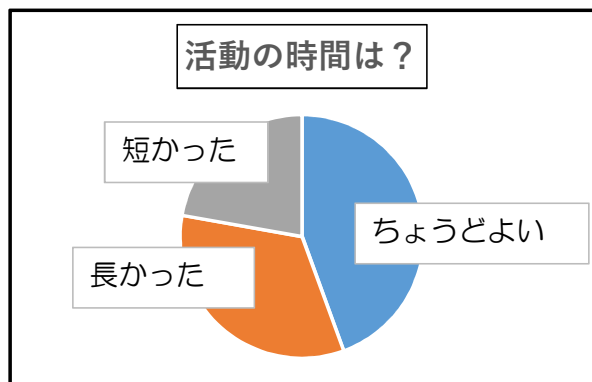
- 楽しかったことは何ですか。
- ◎知らない楽器や知ってる楽器があっけきれいな音だった。
 - ・歌と楽器の名前を知ることができた。
 - ◎いろいろな楽器や音楽を聞けた。
 - ・知っている曲があっけ楽しかった。
 - ・「となりのトトロ」の歌が楽しかった。
 - ・音楽が好きなので、いろいろな楽器の音楽が聴けて楽しかった。
 - ・「さんぽ」で踊って、簡単で楽しかった。
 - ・手拍子したり、リズムをとったりするのが楽しかった。
 - ・やさしい人ばかり、やさしい声でとてもよかった。

質問4 今日の活動の時間はどうでしたか。

放課後子ども教室	ア ちょうどよい	イ 長かった	ウ 短かった
合計	8	6	4

質問4 今日の活動の時間はどうでしたか。

児童クラブ	ア ちょうどよい	イ 長かった	ウ 短かった
合計	16	14	3

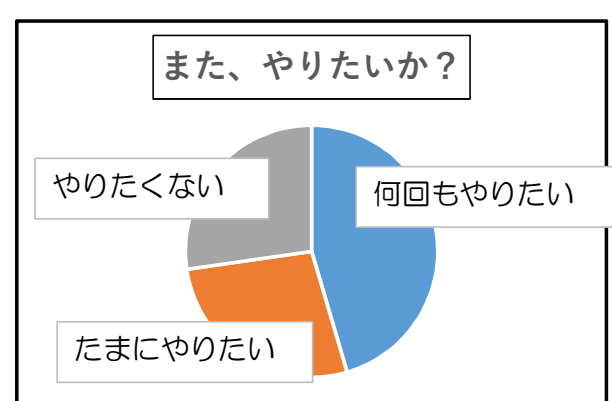
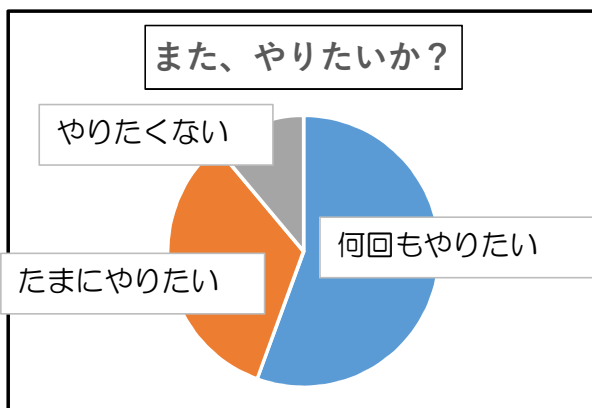


質問5 今日のような活動を、またやりたいですか。

放課後子ども教室	ア 何回もやりたい	イ たまにやりたい	ウ やりたくない
合計	10	6	2

質問5 今日のような活動を、またやりたいですか。

児童クラブ	ア 何回もやりたい	イ たまにやりたい	ウ やりたくない
合計	15	9	9



質問6 今後やってみたい活動

放課後子ども教室	ア 音楽をきく	イ ダンスをおどる	ウ 英語	エ 工作	オ プログラミングやパソコン
合計	7	4	3	16	14

質問6 今後やってみたい活動

児童クラブ	ア 音楽をきく	イ ダンスをおどる	ウ 英語	エ 工作	オ プログラミングやパソコン
合計	9	3	1	19	21

カ その他

◎・・・2人以上の児童が記入

- ◎絵をかく
- ・まんがをかく
- ・卓球
- ◎ドッジボール
- ・バドミントン

- ◎おりがみ
- ・体育館で遊ぶ
- ◎おにごっこ
- ◎ゲーム
- ・料理

- ・いろいろバスケ

R4合同の体験活動に関するアンケート（まとめ 従事者用）小牧小

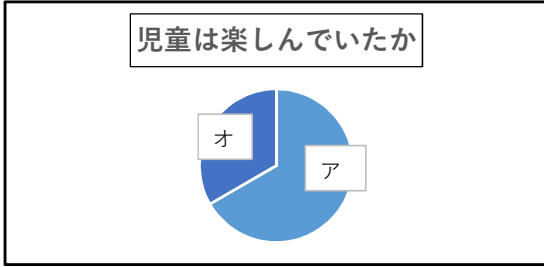
12月1日「音楽鑑賞」

質問1 どちらに従事されていますか。

放課後子ども教室	9名
----------	----

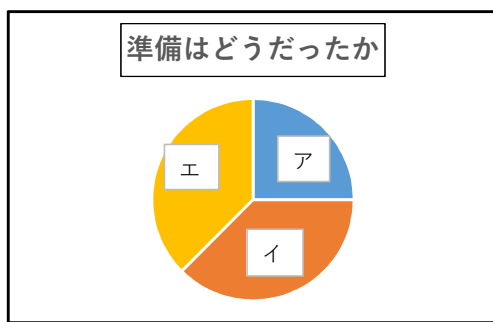
質問2 本日の体験活動で、参加児童は楽しんでいたと思うか。

放課後子ども教室	ア とても楽しんで	イ ある程度楽しんで	ウ あまり楽しんで	エ 楽しんで	オ 本日の活動に参加していない
合計	6				3



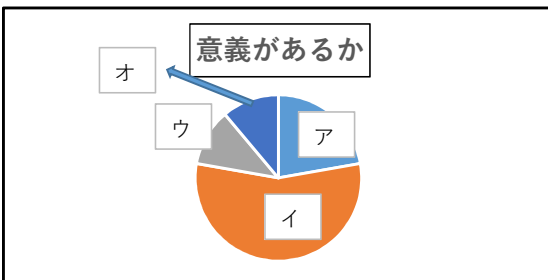
質問3 普段の活動と比べて準備はどうだったか。

放課後子ども教室	ア 大変	イ 変わらない	ウ 楽	エ 関わっていない
合計	2	3		3



質問4 合同の体験活動は、児童にとって意義があると思うか。

放課後子ども教室	ア とても意義がある	イ ある程度意義がある	ウ あまり意義がない	エ ほとんど意義がない	オ わからない
合計	2	5	1		1

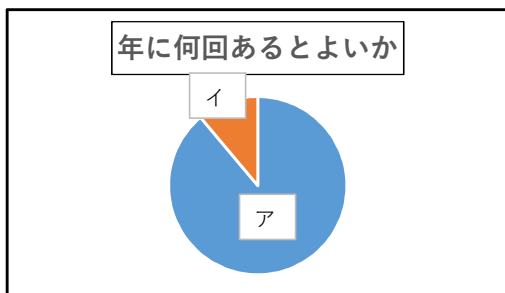


質問5 質問4で選んだ理由

- ・普段できない体験ができることには意義を感じるが、児童クラブの参加児童は途中で迎えが来て、中途半端。
- ・子どもたちも一緒に参加することができ、いろいろな楽器の音色を楽しむことができ、とてもよかった。
- ・児童も指導者もいろいろふれあいができる機会。
- ・演奏会はよい体験だが、合同で聴くことに意義があるか疑問。
- ◎いつもと違う体験なので、有意義な時間を過ごせる。
- ・演奏会のような大人数で経験した方がよい活動もある。放課後子ども教室以外の子どもと活動すると刺激になる。
- ・子どもたちがしっかり聴いていたのかを見れていない。

質問6 年に何回程度あるとよいと思うか。

放課後子ども教室	ア 1~3回	イ 4~6回	ウ 7~9回	エ 10回以上
合計	8	1		



質問7 本日の活動で気になること

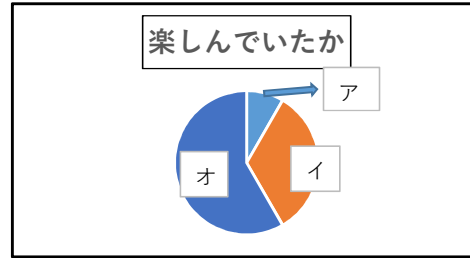
- ・学年の下校が違うので、先に下校の2年生を活動させるため、その準備があるので人員も必要。
- ・今日は、みんなとても楽しんでよかった。ポルタメントの司会の型がとても上手に進めてくださってよかった。
- ・とてもよい企画で、子どもたちも喜んで楽しんでいた。
- ・参加型の演奏会だったので、集中していた。
- ・短い時間ではあるが、もう少し、子どもたちが体験できる工夫があるといいと思う。
- ・コーディネーター2人の負担が多すぎると感じる。

質問1 どちらに従事されていますか。

児童クラブ	12名
-------	-----

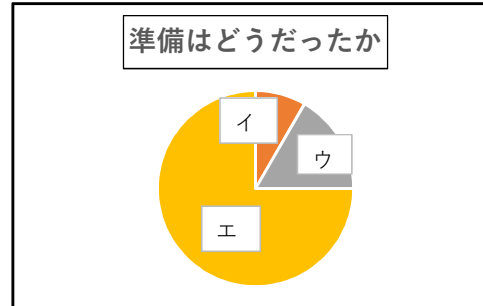
質問2 本日の体験活動で、参加児童は楽しんでいたと思うか。

児童クラブ	ア とても楽しんで	イ ある程度楽しんで	ウ あまり楽しんで	エ 楽しんで	オ 本日の活動に参加していない
合計	1	4			7



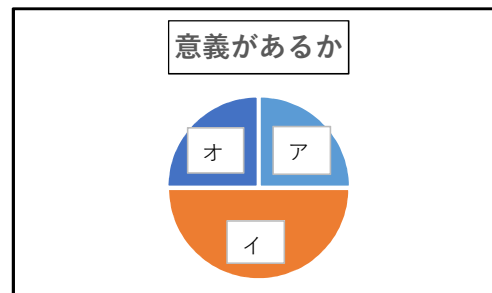
質問3 普段の活動と比べて準備はどうだったか。

児童クラブ	ア 大変	イ 変わらない	ウ 楽	エ 関わっていない
合計		1	2	9



質問4 合同の体験活動は、児童にとって意義があると思うか。

児童クラブ	ア とても意義がある	イ ある程度意義がある	ウ あまり意義がない	エ ほとんど意義がない	オ わからない
合計	3	6			3

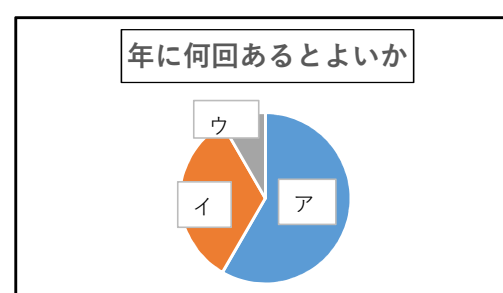


質問5 質問4で選んだ理由

- ◎いつもと違う活動や体験ができる。
- ・普段と違う活動で刺激もあり、よいと思う。
- ・子どもたちは、楽しんだ様子だ。
- ・日常生活で、このような活動が体験できない児童もいるから。
- ・楽しんでいる子と落ち着かない子がいて気になったが、みんなで行うところは楽しんでいた。
- ・楽しかったという子とつまらなかった子が半々。
- ・集中した子どもの姿が見られた。

質問6 年に何回程度あるとよいと思うか。

児童クラブ	ア 1~3回	イ 4~6回	ウ 7~9回	エ 10回以上
合計	7	4	1	



質問7 本日の活動で気になること

- ・音楽が好きな子どもが多いのでよかったと思う。座って体を動かすのはよかった。立って動けるものがあれば、もっと楽しくなると思う。
- ・楽しそうに参加していたが、座っているだけで楽しめなかった様子の児童もいた。全員が楽しく参加できるようにするのは、大変かなと思った。
- ・楽しむ子と落ち着かない子がいて気になるが、楽しんでいた。
- ・子どもたちを巻き込んだ、手・足・ひざ等を使ったリズムとりの活動があり、とても喜んでいました。
- ・実施にあたり、多くの方に準備していただき感謝。

R4合同の体験活動に関するアンケート（まとめ 味岡小）

12月15日「クリスマスミニコンサート」

児童用・・・放課後子ども教室 15名

児童クラブ 87名

質問1 あなたは何年生ですか？

放課後	1年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	6	9				

質問1 あなたは何年生ですか？

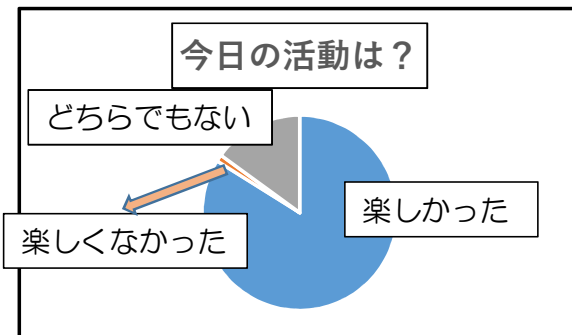
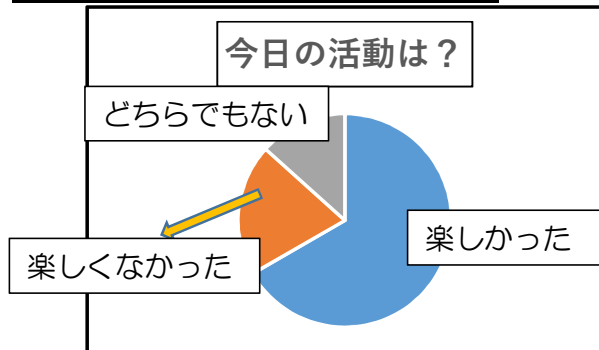
クラブ	1年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	29	32	20	4	2	

質問2 今日の活動は楽しかったですか

放課後子ども教室	ア 楽しかった	イ 楽しくなかった	ウ どちらでもない
合計	10	3	2

質問2 今日の活動は楽しかったですか

児童クラブ	ア 楽しかった	イ 楽しくなかった	ウ どちらでもない
合計	73	1	13



質問3 楽しかったことは何ですか。

◎歌えるから

- ・ブルーロックが楽しい。
- ・みんなで歌を歌って、音楽を聴くことが楽しい。
- ・バイオリンが音楽にあっていた。

◎いっぱい知っている歌があった。

- ・「となりのトトロ」とパブリカが楽しかった。

放課後子ども教室

質問3 楽しかったことは何ですか。

- ◎「となりのトトロ」が楽しかった。
- ◎ドラえものの歌がよかった。
- ◎知ってる歌やいろんな歌があった。
- ◎歌ったから楽しかった。
- ◎バイオリンがよかった。
- ・映像がよかった。
- ◎音楽が楽しかった。きれいな音楽だった。
- ◎全部楽しかった。
- ・なつかしい曲があった。

児童クラブ

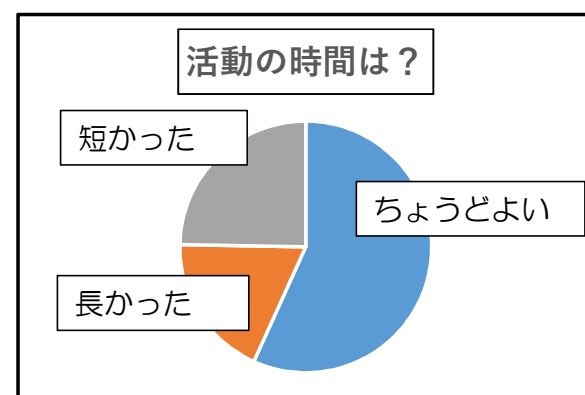
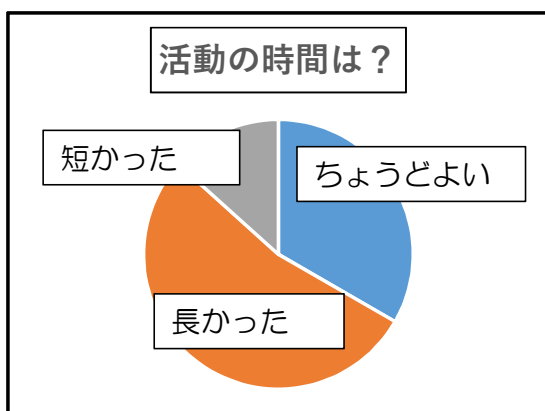
- ・笑顔で歌えた。
- ・踊りながら歌えた。

質問4 今日の活動の時間はどうでしたか。

放課後子ども教室	ア ちょうどよい	イ 長かった	ウ 短かった
合計	5	8	2

質問4 今日の活動の時間はどうでしたか。

児童クラブ	ア ちょうどよい	イ 長かった	ウ 短かった
合計	46	15	20

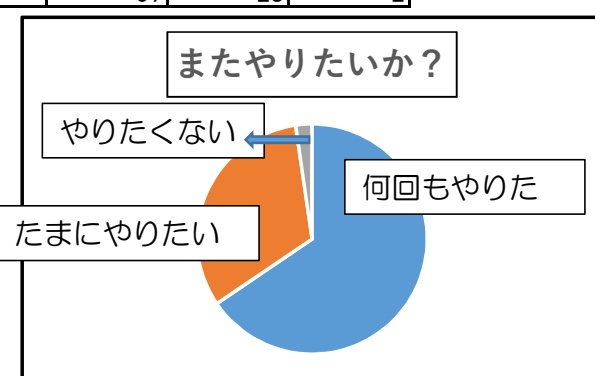
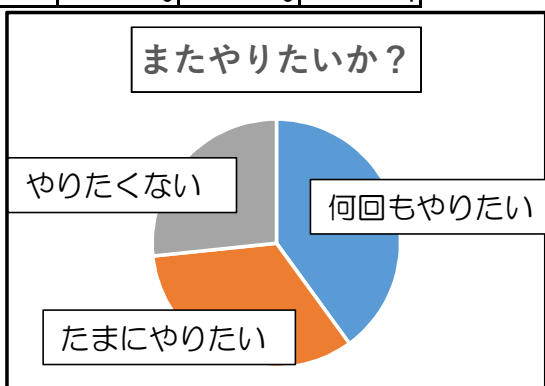


質問5 今日のような活動を、またやりたいですか。

放課後子ども教室	ア 何回もやりたい	イ たまにやりたい	ウ やりたくない
合計	6	5	4

質問5 今日のような活動を、またやりたいですか。

児童クラブ	ア 何回もやりたい	イ たまにやりたい	ウ やりたくない
合計	57	28	2



質問6 今後やってみたい活動

放課後子ども教室	ア 音楽をきく	イ ダンスをおどる	ウ 英語	エ 工作	オ プログラミングやパソコン
合計	5	6	1	2	6

質問6 今後やってみたい活動

児童クラブ	ア 音楽をきく	イ ダンスをおどる	ウ 英語	エ 工作	オ プログラミングやパソコン
合計	52	27	14	43	43

カその他 ◎・・・複数の児童が記入

- | | | |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ ◎歌う ◎えをかく ・読み聞かせ ・国語 ◎おにごっこ | <ul style="list-style-type: none"> ・フラフープ ◎体育(スポーツ) ◎サッカー ◎ドッジボール ・けんだま ・ぬり絵 | <ul style="list-style-type: none"> ・折り紙 ・鉄棒 ◎ゲーム ・紙芝居 ・パズル ・ビンゴ |
|---|--|---|

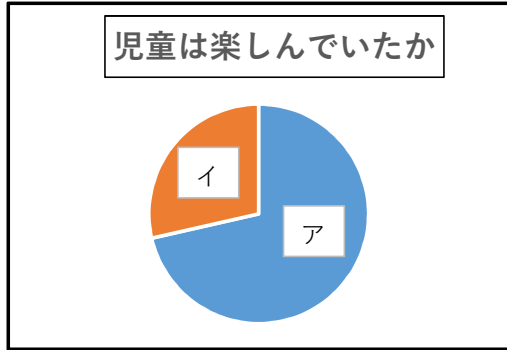
R4合同の体験活動に関するアンケート（まとめ 従事者用）味岡小 12月15日「クリスマスミニコンサート」

質問1 どちらに従事されていますか。

放課後子ども教室	7名
----------	----

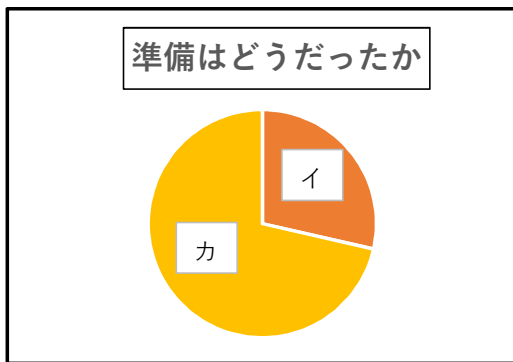
質問2 本日の体験活動で、参加児童は楽しんでいたと思うか。

放課後子ども教室	ア とても楽しんでいた	イ ある程度楽しんでいた	ウ あまり楽しんでいた	エ 楽しんでいた	オ 本日の活動に参加していない
合計	5	2			



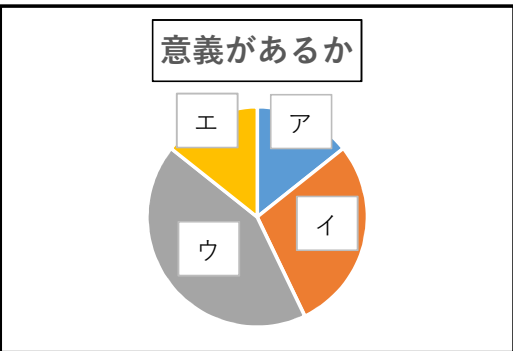
質問3 普段の活動と比べて準備はどうだったか。

放課後子ども教室	ア 大変	イ 変わらない	ウ 楽	エ 関わっていない
合計		2		5



質問4 合同の体験活動は、児童にとって意義があると思うか。

放課後子ども教室	ア とても意義がある	イ ある程度意義がある	ウ あまり意義がない	エ ほとんど意義がない	オ わからない
合計	1	2	3		1

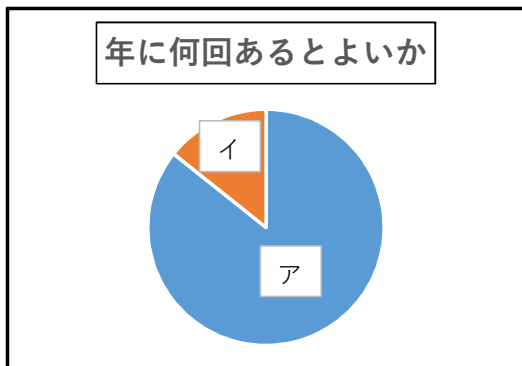


質問5 質問4で選んだ理由

- ・児童クラブの子どもたちが歌い出したのをきっかけに、放課後子ども教室の子どもたちも大きな声で元気に歌っているのを見て、コンサートを楽しんでいる様子だった。
- ・音楽だけでなく、もっと交流できる内容があればよかった。
- ・集団活動、協調性を学ぶ。
- ・バイオリンの生演奏をきく機会は少ないと思うので、嬉しかったようだ。子どもたちが歌える歌もあれば、新しい歌との出会いもあり、時間もちょうどよかったと思う。
- ・音楽を聴くだけなので、交流の時間が持てないなら合同の意味がわからない。
- ・学校の縦割り活動で、やっているのでは？

質問6 年に何回程度あるとよいと思うか。

放課後子ども教室	ア 1~3回	イ 4~6回	ウ 7~9回	エ 10回以上
合計	6	1		



質問7 本日の活動で気になること

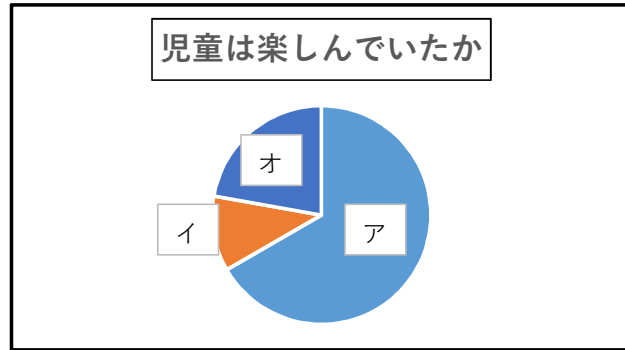
- ・放課後ならではの活動もしたいので、総合プランの回数がそれを超えてしまうとおかしいと思う。
- ・演奏が、素晴らしかった。
- ・子どもたちが楽しめる選曲になっていて、歌詞も出ていたので、私も一緒になって楽しませていただいた。

質問1 どちらに従事されていますか。

児童クラブ	9名
-------	----

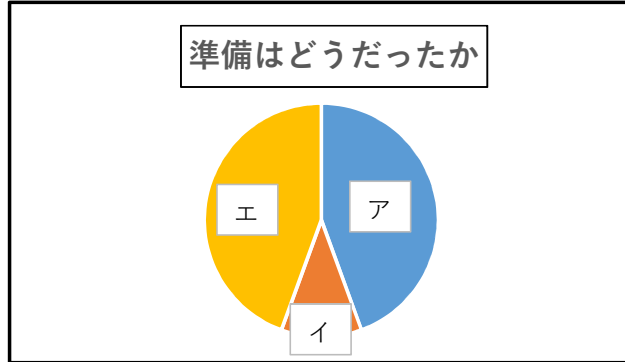
質問2 本日の体験活動で、参加児童は楽しんでいたと思うか。

児童クラブ	ア とても楽しんでいた	イ ある程度楽しんでいた	ウ あまり楽しんでいた	エ 楽しんでいた	オ 本日の活動に参加していない
合計	6	1			2



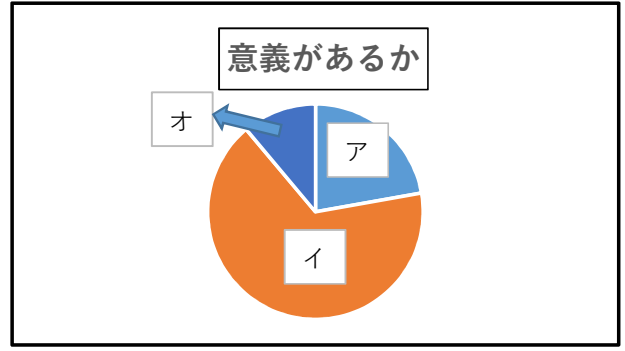
質問3 普段の活動と比べて準備はどうだったか。

児童クラブ	ア 大変	イ 変わらない	ウ 楽	エ 関わっていない
合計	4	1		4



質問4 合同の体験活動は、児童にとって意義があると思うか。

児童クラブ	ア とても意義がある	イ ある程度意義がある	ウ あまり意義がない	エ ほとんど意義がない	オ わからない
合計	2	6			1

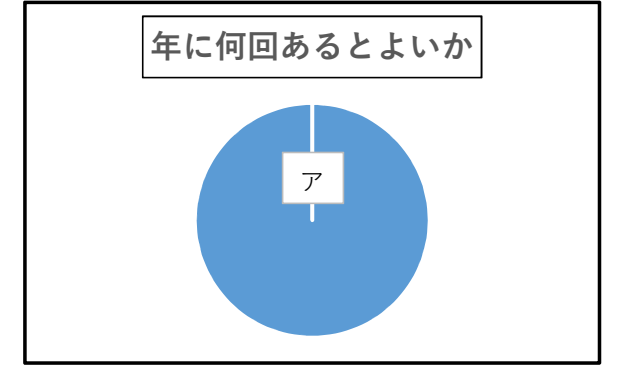


質問5 質問4で選んだ理由

- ・みんなで何かをする機会が少なくなってきているので、楽しく過ごせて、とてもよかった。
- ・いつもできない体験ができる。
- ・子どもたちが楽しい時間を一緒に過ごすことで、心が豊かになる。
- ・いろいろな体験ができるのは、心が豊かになり、夢や希望がひろがっていくと思う。
- ・子どもたちが、音楽に合わせて楽しそうに体を動かしていた。

質問6 年に何回程度あるとよいと思うか。

児童クラブ	ア 1~3回	イ 4~6回	ウ 7~9回	エ 10回以上
合計	9			



質問7 本日の活動で気になること

- ・今回は、途中入室だったが、全員参加となった。放課後子ども教室との差が大きすぎるのでは、と感じた。
- ・とても楽しそうだった。
- ・児童クラブの子どもたちの方が人数が多かった。放課後子ども教室の子どもたちとのバランスはどうかと思った。

R4合同の体験活動に関するアンケート（まとめ 光ヶ丘小）

11月17日「万華鏡」

児童用・・・放課後子ども教室 16名

児童クラブ 22名

質問1 あなたは何年生ですか？

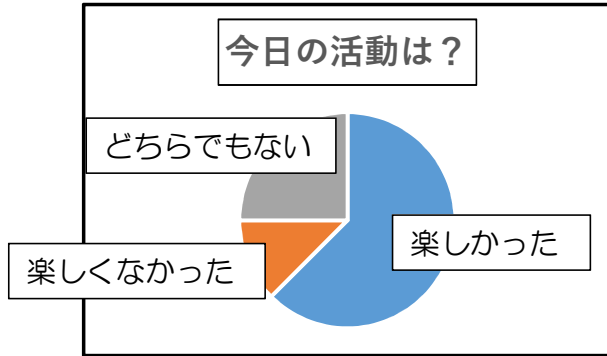
放課後	1年	2年	3年	4年	5年	6年
合計	6	5	5			

質問1 あなたは何年生ですか？

クラブ	1年	2年	3年	4年	5年
合計	9	5	8		

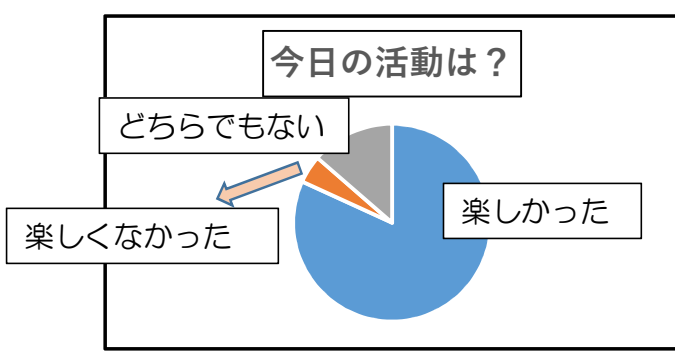
質問2 今日の活動は楽しかったですか

放課後子ども教室	ア 楽しかった	イ 楽しくなかった	ウ どちらでもない
合計	10	2	4



質問2 今日の活動は楽しかったですか

児童クラブ	ア 楽しかった	イ 楽しくなかった	ウ どちらでもない
合計	18	1	3



質問3 楽しかったことは何ですか。

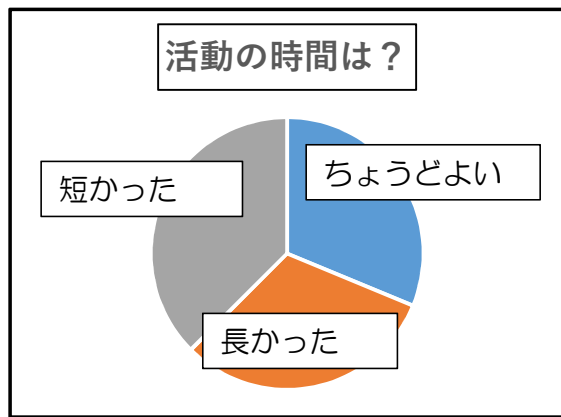
- 放課後子ども教室
- ◎作るのが楽しい。
 - ◎万華鏡を見たらきれいだった。
 - ・折り紙がやれて楽しかった。
 - ◎すごくきれいにできた。
 - ・はじめて作ったから。

質問3 楽しかったことは何ですか。

- 児童クラブ
- ◎きれいな万華鏡ができた。
 - ・おるのが楽しかった。
 - ・折り紙を切るのが楽しかった。
 - ◎はじめてのことができた。
 - ◎作るのも、はるのも楽しかった。
 - ・難しいと思ったら簡単だった。
 - ・万華鏡で、いろんなところを見れた。
 - ・いろんなことができた。

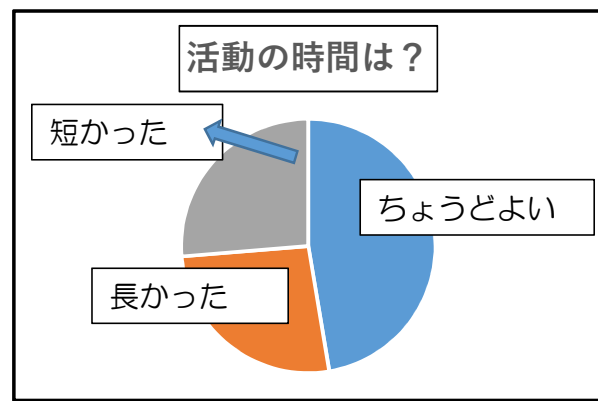
質問4 今日の活動の時間はどうでしたか。

放課後子ども教室	ア ちょうどよい	イ 長かった	ウ 短かった
合計	5	5	6



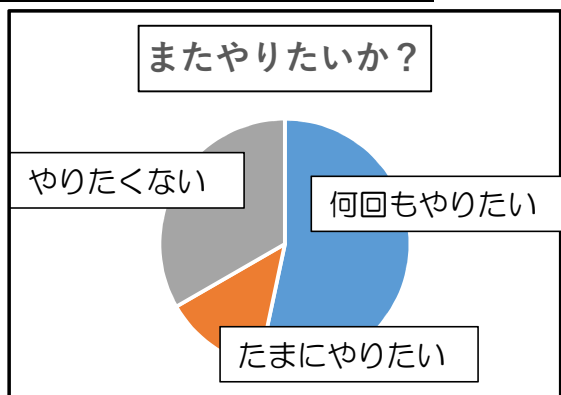
質問4 今日の活動の時間はどうでしたか。

児童クラブ	ア ちょうどよい	イ 長かった	ウ 短かった
合計	9	5	5



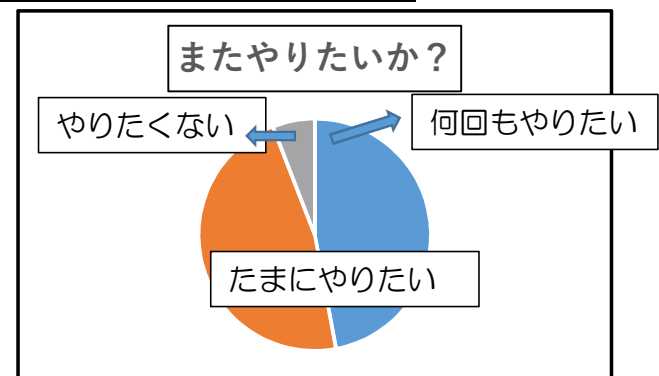
質問5 今日のような活動を、またやりたいですか。

放課後子ども教室	ア 何回もやりたい	イ たまにやりたい	ウ やりたくない
合計	8	2	5



質問5 今日のような活動を、またやりたいですか。

児童クラブ	ア 何回もやりたい	イ たまにやりたい	ウ やりたくない
合計	8	8	1



質問6 今後やってみたい活動

放課後子ども教室	ア 音楽をきく	イ ダンスをおどる	ウ 英語	エ 工作	オ プログラミングやパソコン
合計	6	3	3	10	5

質問6 今後やってみたい活動

児童クラブ	ア 音楽をきく	イ ダンスをおどる	ウ 英語	エ 工作	オ プログラミングやパソコン
合計	7	4	4	10	7

カその他 ◎・・・複数の児童が記入

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・将棋 ・オセロ ◎ゲーム ・お菓子作り ◎スライム作り ・友達と遊ぶ | <ul style="list-style-type: none"> ・脱出ゲーム ・宝さがし ・レクリエーション ・まんが ・お絵描き・ぬりえ ・外での活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・折り紙でいろいろ作る |
|--|---|---|

6年

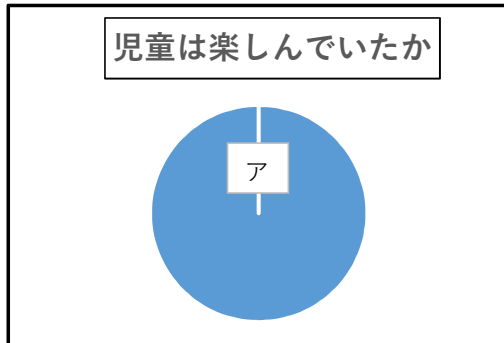
R4合同の体験活動に関するアンケート（まとめ 従事者用）光ヶ丘小 11月17日「万華鏡」

質問1 どちらに従事されていますか。

放課後子ども教室	4名
----------	----

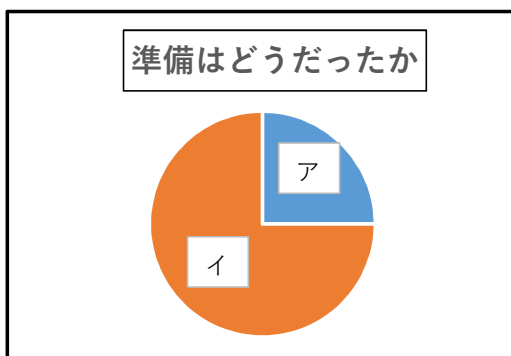
質問2 本日の体験活動で、参加児童は楽しんでいたと思うか。

放課後子ども教室	ア とても楽しんでいた	イ ある程度楽しんでいた	ウ あまり楽しんでいない	エ 楽しんでいない	オ 本日の活動に参加していない
合計	4				



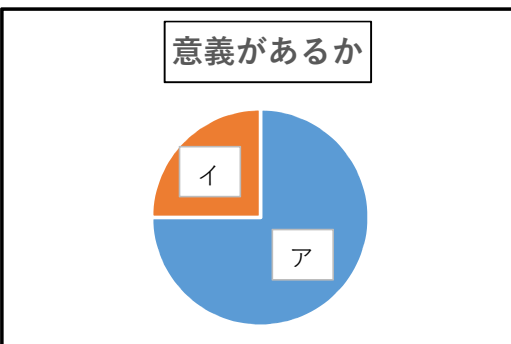
質問3 普段の活動と比べて準備はどうだったか。

放課後子ども教室	ア 大変	イ 変わらない	ウ 楽	エ 関わっていない
合計	1	3		



質問4 合同の体験活動は、児童にとって意義があると思うか。

放課後子ども教室	ア とても意義がある	イ ある程度意義がある	ウ あまり意義がない	エ ほとんど意義がない	オ わからない
合計	3	1			

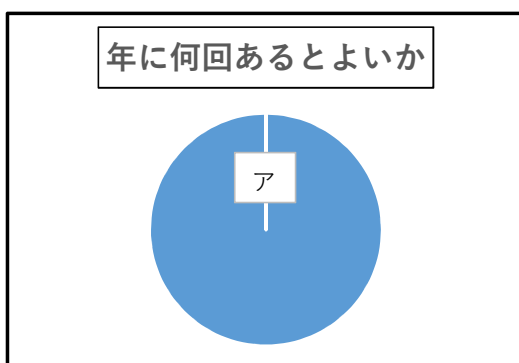


質問5 質問4で選んだ理由

- ・新しいことに感動できるから。
- ・外部から先生をおよびすることで、いろいろな体験ができる。
- ・自分で作ったものを使って楽しむという体験をみんなでできたことは、よい経験になった。
- ・活動によって違う。今日のような工作は、別々の方がもったいいかなあと思う。

質問6 年に何回程度あるとよいと思うか。

放課後子ども教室	ア 1~3回	イ 4~6回	ウ 7~9回	エ 10回以上
合計	4			



質問7 本日の活動で気になること

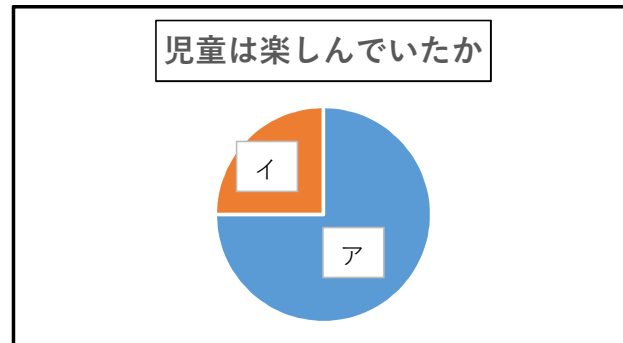
- ・時間制限があるため、予定通りにいかなかった。
- ・少し時間が足りなかったことが残念だった。

質問1 どちらに従事されていますか。

児童クラブ	4名
-------	----

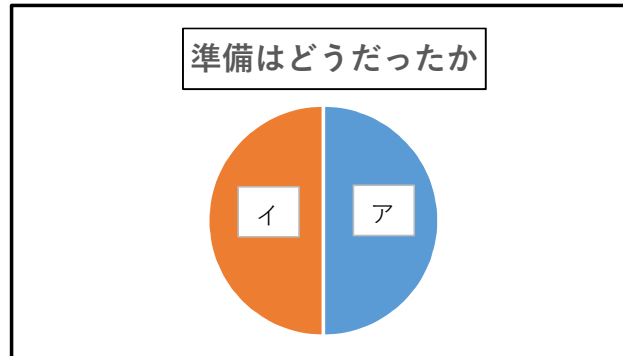
質問2 本日の体験活動で、参加児童は楽しんでいたと思うか。

児童クラブ	ア とても楽しんでいた	イ ある程度楽しんでいた	ウ あまり楽しんでいない	エ 楽しんでいない	オ 本日の活動に参加していない
合計	3	1			



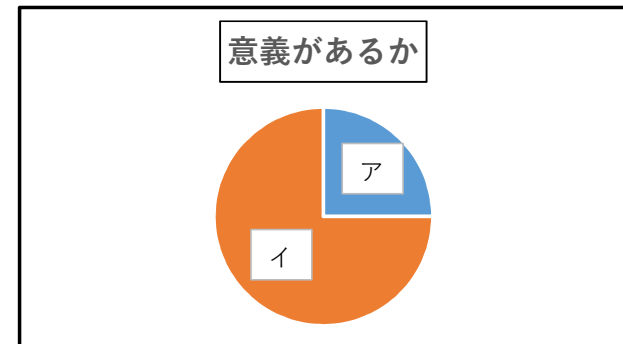
質問3 普段の活動と比べて準備はどうだったか。

児童クラブ	ア 大変	イ 変わらない	ウ 楽	エ 関わっていない
合計	2	2		



質問4 合同の体験活動は、児童にとって意義があると思うか。

児童クラブ	ア とても意義がある	イ ある程度意義がある	ウ あまり意義がない	エ ほとんど意義がない	オ わからない
合計	1	3			

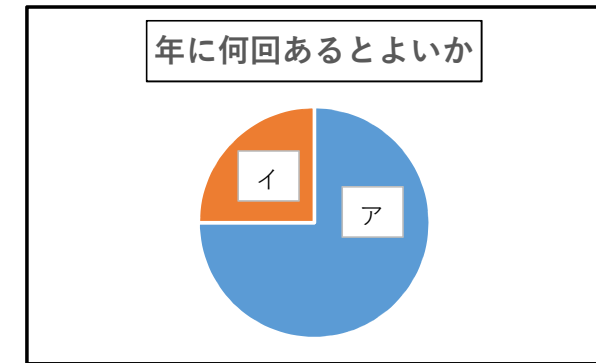


質問5 質問4で選んだ理由

- ・普段できない経験ができています。万華鏡をみんな楽しみにしていた。
- ・やったことのない体験ができることは意味がある。
- ・作る作品で個性が出るからよい。
- ・ときどき、楽しみがあるといい。

質問6 年に何回程度あるとよいと思うか。

児童クラブ	ア 1~3回	イ 4~6回	ウ 7~9回	エ 10回以上
合計	3	1		



質問7 本日の活動で気になること

- ・今回は時間がおしてしまい、途中の子もいた(飾り付け)ので、始まりがだらだらしたことを反省し、実施に時間を使っていたらよいようにしたい。
- ・能力に個人差があるので、制作するものによっては、もっと手助けする人が多い方がよい。
- ・時間が短く、飾り付けが途中の児童が多く見られた。加入申し込みの時期と重なり、忙しかった。合同体験をすべて参加することができず、途中でぬけた。